

## は し が き

本書は、伝統ある英国の科学雑誌*Nature*のウェブサイト記事のひとつ“Science Update”から選りすぐりの記事を編集した、リーディング主体の総合教材です。

本文では、だれもが親しみを持てる記事を数多く用意しました。今回、テキストを編集するにあたって心がけたのは、理系、文系の区別なくあらゆる読者の興味をひく記事を集めることでした。一般教養課程の学生が抵抗を感じそうな難しい定理や理論を並べたてた章はありません。ビタミン剤、コーヒー、地震、サケ、アルコール飲料といった身近なものが、常に話題の中心です。そしてこのような題材が予想外の発想で「科学」と結びついたとき、そこに新鮮な驚きが生まれます。その驚きを十分に読者へ伝えることが、本書の意図するところです。

英語に関しては、科学系の読み物を初めて手にする学生でも、無理なく読める単語や構文が使われています。特に、優れた科学記事ならではの歯切れのよい文体は、英語学習者が手本とするのに理想的です。また、ほとんどすべての記事に、現代英語で頻繁に用いられる重要表現がみられます。それらは、実用的な英語表現を学ぶのに最適でしょう。

章ごとの学習成果は、本文の後に続くExercisesで確認します。語彙力、内容把握力、作文力をそれぞれ伸ばすことをねらった練習問題に加え、内容を反映した聞き取り形式のdialogが準備されています。dialogはすべてネイティブスピーカーの書き下ろしです。ウィットに富むやりとりを通じて、本文中の重要表現が覚えられるように工夫しました。

英語が得意とはいえ学習者も念頭において、巻末には懇切丁寧な注をつけました。少しでも耳慣れないと思われる語句には、わかりやすい説明がしてあります。文法的に重要な部分については、その箇所を読むだけでも学習効果があがるように詳しい解説を行ないました。豊富な例文は、語句の使い方を身につけるうえで大きな助けとなるでしょう。これらのNotesは、記事そのものの素晴らしさを最大限に活かす上で十

分に有益なものになったと自負いたします。

金星堂編集部の方山秀紀氏、中野真千子氏には、企画、記事選定の段階から出版に至るまでの長い期間、的確なご意見とご助言をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

2005年 1月 編著者

(注) Science Update は2004年7月より NEWS@NATURE.COM ([http:// www.nature.com/news/index.html](http://www.nature.com/news/index.html)) にセクション名を変更した。